

平成 28 年度

生活介護事業所 アンジュ

事業計画

1. 運営理念

- 利用者の人権と自己決定を尊重した支援を行います。
- 利用者の個性と自主性、主体性を大切にした支援を行います。

2. 運営方針

利用者が安心して通所し、そして「仲間と共に過ごし、活動を楽しむ」ことをテーマとし、利用者一人ひとりが楽しみや生きがいを見つけられる日中活動の場とする。

また、諸活動を通じて地域との交流を図りながら社会参加と自立を目指す。

3. 目標

- ①利用者が安心して活動できるよう、安全で明るく清潔な環境作り。
- ②日中活動の充実を図り、自分の持っている力が発揮できるよう支援する。
- ③利用者の障害特性を理解し、利用者本人が自己決定できるよう利用者中心の支援をする。
- ④高齢化、重度化への対応を考慮していく。

4. 利用者支援

個々人の能力・意欲・身体状況の差異が顕著に表れてきている。出来る範囲での活動をベースと考えると全体的な生産量は低下する事が見通せる。利用者の希望は考慮しつつも、今年度だけではなく、5年後の利用者の状況を思い描き、現在の身体能力や筋力等を維持し、将来的にも長く通所出来る体力や状況を想定した支援を実践する元年とする。

個別での身体機能訓練メニューの導入や散歩等を中心とした運動面の強化を行うとともに、軽作業やそれ以外の日中活動の充実によっても本人の能力の維持や未開拓な能力の開花の可能性を探る。

5. 職員体制及び活動時間、定休日（定員 80 名）

○職員体制

	管理者	サビ管	支援員	看護師	運転手	添乗員	販売員	調理員	事務員
常勤	1	2	17	1 (兼)					1
非・パート			7		1	1	1	1	1
合計	1	2	24	1	1	1	1	1	2

○活動時間 9 時～16 時

○定休日 土日祝日 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

6. 活動内容

(1) 受注作業

作業は、多人数で行う流れ作業と個人で完結できる自己完結型作業を受注し、利用者個々のニーズに応え、活動を通じ協調性や満足感を高められるよう支援を行う。

(株) 東栄社 (株) 小笠原 (株) いわいの3社からの請負作業を基本とする。

- (株) 東栄社 (学校教材の袋詰め等)
- (株) 小笠原 (ディズニー、その他のボールペン、シャープペンの組み立て等)
- (株) いわい (ネジの袋詰め等)

(2) 清掃活動

個々の能力を高め、可能性を活かせる場として活動を提供し、達成感と意欲の向上に繋がるよう支援を行う。

○清掃場所：センタービル1階から4階および駐車場、トイレ、階段、廊下、喫煙場所の清掃の他、ゴミ回収を行う。また、夏場のみ送迎車の清掃やビル敷地内の草むしりを行う。

○活動日・時間：月曜日～金曜日 9:30～11:30

○参加利用者：8名

(3) レンタルタオル

活動に必要な作業量を確保し、洗濯、アイロンかけ、伝票書き、配達、回収等、個々の能力を活かし自信を持って取り組むことができるようにする。

○配達先

第一生活寮、東立石生活寮、ゆるり寮、あさぎ・もえぎ寮、きのこ寮、レインボー寮
フォレスト、シャイン、キッチン Kiss

(4) 自主生産活動

①しめ飾り

目標を120個に設定し、4月から製作して行く。各利用者の得意な工程、長所を活かした飾り作りを行い、アンジュ独自のしめ飾りを創作する。ゆず屋やイベントで宣伝と販売の他、成田空港での試験的な販売を固定化できるよう努力する。

②リサイクルペーパーポット

多くの利用者に物作りの楽しさを伝え、生産活動の担い手として日中活動の満足感を得てもらう。植木鉢はゆず屋で販売する。

③アクリルたわし

利用者の特技を活かし、活動の合間を利用し製作を行い各店舗で販売する。

(5) 創作活動

季節感を取り入れ、新しい題材に挑戦し、利用者自らが率先して作品を作る事で満足感や達成感を得られるような活動を提供する。個人個人で作品を製作する他、ゆず屋、タッ

セル、キッチン等の飾りを製作し活用する。

○活動内容

クラフトバンドを使った作品、編み物、ロールピクチャー等作成する。

○参加利用者

1 グループ 5～6 名の利用者に対し、職員 2～3 名を配置する。

参加希望者は体験での参加を受け付け、グループの編成や時間帯の変更は状況に応じて適宜行う。

○活動日・時間

火曜日と木曜日を活動日とし、1 人が 2 回程度参加する。

- | | | | |
|------|--------------|------|--------------|
| ・火曜日 | ① 9:30～10:30 | ・木曜日 | ① 9:30～10:30 |
| | ②10:45～11:45 | | ②10:45～11:45 |
| | ③13:15～14:30 | | ③13:15～14:30 |
| | ④14:45～15:45 | | ④14:45～15:45 |

(6) 余暇活動

体力に応じ散歩・健康体操等を行い身体的機能の保持・向上ができるよう支援を行う。

①レクリエーション

○音楽

利用者が音楽に触れ、楽しみながらリフレッシュ出来るようにする。また、演奏に合わせて歌い、身体を動かし音楽を楽しみながら自己表現が出来る場となるよう努める。

○運動

運動不足の解消、またストレス発散の場として月に一度活動を行う。利用者の希望にそった運動、ゲームを計画し運動を楽しめるようにする。

○活動 利用者を 2 班に分け、音楽・運動を入れ替え行う。

○活動日 第 4 木曜日 (13:30～15:00)

○活動場所 立石地区センター別館

②運動プログラム

利用者の高齢化に伴い、身体機能の維持が必要である。特に、嚥下機能の維持や運動不足を解消するため、昼食前の嚥下体操や活動前の介護予防体操を行っていく。

また、必要に応じて理学療法士による訓練を実施できるようにする。

③行事

今年度は宿泊行事を行わず、外出行事のみ行う。

○外出行事 (オリーブは別に外出する)

外出行事を行い、利用者同士や利用者と職員との交流を図る。少人数で班を編成し、外出行事を実施する。利用者がいずれか 1 つの行先を選択して参加する。

○外出場所

千葉動物公園	4月
日帰り温泉	6月
果物狩り	9月
すみだ水族館	10月
ミタカ・オルゴール館	11月
カラオケ	随時行う

○忘年会

日程、日時：12月22日（木）11時30分～14時30分

場所：立石地区センター別館

7. 健康管理

利用者は不調を訴えることが乏しく症状を自覚しにくいいため、一人ひとりをしっかり見
つめ対応する事を心がける。

○健康観察の徹底

○職員の健康意識の向上、職員間の連携

○定期健康診断の実施

○毎月末の体重・血圧測定の実施、その他必要に応じてバイタルチェックを行う。

8. 地域交流

地域住民との交流を図るため散歩時の挨拶や地域行事へ積極的に参加し、地域のボラン
ティアを受け入れ交流が図られるようにする。

○地域イベントへの参加とペーパーポットを活用し事業所のPRと地域への貢献

○ボランティアの受け入れ

○区内中学校の職場体験実習の受け入れ

9. 防災

非常災害を想定して定期的に避難誘導訓練を行い避難体制の強化と、防災意識の向上努
める。

10. 苦情受付

○苦情受付担当者を配置し、利用者の声を大事にする。

○ご家族や利用者からの苦情は口頭でも受け付け、対応する。

○内容によっては、第三者委員の指導を頂き、円満な解決を図る。

11. リスクマネジメント

利用者の安全確保のため、職員への安全教育と利用者の安全管理を徹底する。また、ヒヤリハットを検証し再発防止に努める。リスクマネジメント、虐待防止の担当者を配置し安全の徹底及び虐待防止に取り組む。

12. 職員研修・会議等

(1) 職員研修

専門知識及び技術の習得等能力向上のため、内部研修の実施と外部研修への参加を積極的に行い職員の育成を図る。他事業所との職員交流も行っていく。また、自分育成計画書を使用し目標の設定、評価を行う。

(2) 会議

職員が共通の認識のもと個別支援計画に基づいた支援の実施と職員間の情報の共有や意志統一を図るため各会議を行う。

- 職員会議（月1回）
- 個別支援計画検討会議
- ケース会議
- サビ管・マネージャー会議
- チーム会議
- その他会議（虐待防止、リスクマネジメント等）

13. 福祉車両の購入

高齢化、重度化から車いす使用者も増えている。送迎の効率化と余暇活動の充実を図ることを目的とし、共同募金を利用し福祉車両を購入する。

従たる事業所「オリーブ」

1. 活動日標

日々の活動に運動やマッサージを取り入れ身体を動かす機会を作り、日々の状態を観察する事で健康維持を図る。また、利用者が安心して楽しく過ごせるよう配慮しながら、個々に合った活動を提供する。

2. 活動時間、定休日及び人員配置

○時 間 9:00～18:00

○定休日 土日祝日、年末年始 12月31日～1月3日

○利用者6名・職員3名

(1) 活動内容

①運動

日々屋外で散歩する機会を設けて体力維持を図る。屋内ではマッサージ、足浴、バランスボールを使った運動等により、身体機能の維持を図る。

②軽作業

一部利用者へ能力に応じた軽作業を提供し生産活動に参加してもらおう。作業工程を細分化する、職員が補助する等、個々の利用者の特性に応じて提供の仕方を工夫する。

③音楽活動

講師による歌・楽器演奏・身体表現を中心に、利用者の自己表現の幅を広げて引き出していく。

○活動日：第1・3木曜日 13:50～14:50

○活動場所：立石地区センター別館

④クッキング

季節に合ったお菓子作りに参加してもらい、料理の工程や食べる事を楽しんでもらう。

○活動日：隔月第3水曜日

⑤外出プログラム

普段の日中活動では出来ない経験を通し、楽しい時間を過ごせるような外出活動を企画する。

○外出先

6月—スナモ北砂店昼食外出 10月—江戸川区自然動物園

2月—イトーヨーカドー葛西店昼食外出

従たる事業所「エコライフプラザ」

1. 活動目標

エコライフプラザ内の活動を中心に普段体験する事が出来ない販売、調理業務等に携わる等、利用者がより満足出来る活動となるよう各々の能力に合わせた作業を提供する。

また、エコライフプラザ内の活動、イベント等を通じて地域との交流が深まるよう努める。

2. 活動内容

(1) 日用不用品コーナー「ゆず屋」

①活動内容

ゆず屋では、不用品の店頭回収、仕分け、選別、商品化、値段付け、販売品の整理及び陳列、接客、清掃、宣伝等を行う。また、自主生産品の販売も行う。

また、「まーち」においても、不用品の仕分け、選別、商品化、値段付けを行い、安全、安心、安定的な環境を利用者や来客に提供していく。

②ゆず屋営業時間及び定休日

○時 間 9:00～18:00

○定休日 毎週木曜日・年末年始 12月31日～1月3日

立石図書館特別整理期間 6月13日～6月16日

但し、木曜日が祝日の場合通常営業となり、翌日が定休日となる。

③ゆず屋活動時間及び人員配置

○利用者

平日 9:30～11:45 (3名) 13:00～15:30 (3名)

土日祝日 10:00～15:00 (1名又は2名)

- ・土日祝日については、自力で通所できる利用者を対象とする。
- ・休日に活動した利用者には振替休日を与える。

○職員

平日 9:00～18:00 (2名) 土日祝日 9:00～18:00 (2名)

④まーち活動日・活動時間及び人員配置

○利用者

月曜日・水曜日・金曜日

午前 9:30～11:30 (6名) 午後 13:00～15:30 (6名)

○職員

月曜日・水曜日・金曜日

午前 9:30～11:30 (2名) 午後 13:00～15:30 (2名)

(2) 喫茶コーナー「タッセル」

①活動内容

飲み物と軽食の提供、キッチン kiss で調理したお弁当の販売を行う。接客、レジ打、配膳、洗い物、調理補助等、それぞれの能力に合わせて参加していく。

②営業時間及び定休日

○時間 10:00～17:00

○定休日 毎週木曜日・年末年始 12月29日～1月3日

立石図書館特別整理期間 6月13日～6月16日

但し、木曜日が祝日の場合も定休日となり、翌日はエコライフプラザが休館の為、定休日とする。

③活動時間、及び人員配置

○利用者

平日 9:30～12:30 (2名) 12:30～15:30 (2名)

土日祝日 10:00～15:00 (1名または2名)

・休日に活動した利用者には振替休日を与える。

○職員

平日 9:00～13:00 (2名) 13:00～17:00 (2名)

土日祝日 9:00～17:00 (2名)

④食品衛生及び食中毒の予防

○手洗い指導の徹底。アルコールスプレーの使用。

○厨房内は水掃除とハイターを使用して清潔に保つ。

○食品の保存チェックを行い、長期保存を防止。

○製造過程での使い捨て手袋、マスクの着用。

○毎月細菌（検便）検査を行う。

○毎日利用者、職員全員が衛生管理チェックシートを記入する。

従たる事業所「キッチン Kiss・原町食堂」

1. 活動目標

健康面に配慮して栄養バランスの取れた食材を使い、視覚でも味覚でも楽しめるお弁当作りを心掛け、各 GH 等へ配達することを目的とする。また、原町食堂は各 GH の利用者同士の交流の場と位置づけ食事提供を行う。

年末年始の行事や法人内の他事業所からの受注と、タッセルでランチメニューとして弁当を提供する等、内部だけの活動に留まらず販路拡大を目指していく。

2. 活動内容

(1) キッチン kiss

①活動内容

調理補助、清掃、洗い物、盛付け、PC を使ったラベル作成、食材の買い出し等行う。また、定期的に衛生面に関する意識付け講習や避難訓練を実施する。

②活動時間、定休日及び人員配置

- 利用者（4名） 9:00～16:00
- 職員（2名） 8:45～17:15
- 定休日 土日祝日、12月29日～1月3日

(2) 原町食堂

①活動内容

調理、清掃、洗い物、盛り付け、食材の買い出し等行う。

②営業時間及び定休日

- 時間 17:00～21:00
- 定休日 日～金（土日が祝日の場合は除く）・12月29日～1月3日

③活動時間

- 利用者（1名） 13:00～17:00
 - ・休日に活動した利用者には振替休日を与える。
- 職員（2名） 13:00～21:00

(3) 食品衛生及び食中毒の予防

- 手洗い指導の徹底。アルコールスプレーの使用。
- 厨房内は水掃除とハイターを使用して清潔に保つ。
- 毎日冷凍庫、冷蔵庫の温度チェックを行う。
- 製造過程での使い捨て手袋、マスクの着用。
- 毎月細菌（検便）検査を行う。
- 毎日利用者、職員全員が衛生管理チェックシートを記入する。
- トイレの清掃管理表を記入する。
- 週に一回グリストラップの掃除を行う。

従たる事業所「モモズレシピ」

1. 活動目標

シフォンケーキを中心に製造販売を行う。得意とする工程を担当し、毎日の活動にやりがい、達成感を得られるよう支援する。

2. 活動内容及び営業時間、定休日

①活動内容

製造工程の補助、接客、清掃の他、地域イベントへ参加し販売を行う。

②営業時間及び定休日

○時間 10:00～17:00

○定休日 土日祝日・12月29日～1月3日

③活動時間及び人員配置

○利用者（4名） 9:30～16:00

○職員（2名） 8:45～17:15

3. 食品衛生及び食中毒の予防

○手洗い指導の徹底。アルコールスプレーの使用。

○厨房内は清潔に保つ。

○食品の保存チェックを行い、長期保存を防止。

○製造過程での使い捨て手袋・マスクの着用。

○毎月細菌（検便）検査を行う。

○週に1度、まな板等の熱湯消毒を行う。